

サークル・ダルメシアン

24年

《設立の経緯》

1996年に、代表の岡田ユキが立ち上げた市民活動団体です。

私は二十数年前にシングルマザーとなって、一人息子と上京しました。息子は、仲の良かった京都の友だちとは離れ、東京の小学校に転校しました。新しい小学校では、文化や習慣の違いから、クラスメートによる「いじめ」を体験しました。私がこの団体を立ち上げる2年前に、名古屋の中学生がイジメを苦にして「自殺」しており同じ親の立場としては、胸が詰まる思いで、息子のいじめ問題を解決しました。その体験を、いじめの問題で悩む親子に伝えたいと思ったことが活動のきっかけでした。当時の社会背景としては、不登校やフリースクールという言葉が広がりつつありました。



親子の問題を掘り下げていくと、私自身の心の問題(幼少期の虐待体験)が浮上りました。ここを乗り越えられない限り私は、親として息子を正しく育てられないと思い、少しずつ自分の幼少期の辛かった体験を吐き出し、ライティングセラピーや自分の棚卸をしていくと「**私は何も悪くなかった!**」と気が付きました。今現在も虐待を受けている子供は、身勝手な毒親の被害者です。そんな親から、学校から、社会から子供を守りたいとの思いだけで活動してきました。長い間活動を継続できたのは、多くの方々に支えていただいたからです。今後も一人でも多くの方にご参加いただき、親子の問題を真剣に考えていただければ嬉しいです。(代表・岡田ユキ)

サークル・ダルメシアン事務局

〒162-0853 東京都新宿区北山伏町2-17 ゆったりーの内

TEL 050-1391-7852 FAX 020-4667-1061 (D-FAX)

<http://cdal.org>

<http://blog.info-square.jp/cdal/>

info@cdal.org



《活動の歴史》



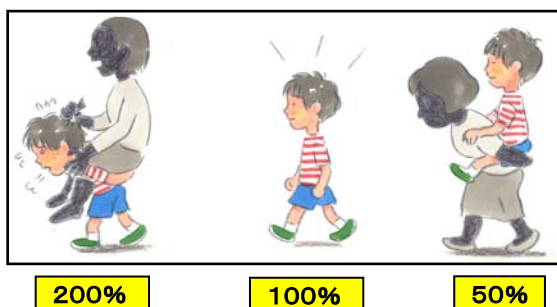
1996年	・サークル・ダルメシアン発足(子供サポートフォーラムの分科として)
1998年	・ミュージカル「未熟なママに捧げます」公演
1999年	・「脱オキバリ育児宣言!!」(CD・カセット)出版 ・ミュージカル「脱オキバリ育児宣言!!」公演
2000年	・かつしかFM「子育て応援ポピュラーミュージックセラピー」放送開始
2004年	・「虐待死をまぬがれて」(冊子)発行 ・「虐待死をまぬがれて」(冊子)無料配布事業(都道府県)開始 ・第1回シンポジウム開催(大久保地域センター) ・第2回シンポジウム開催(東京都ボランティアセンター)
2005年	・第3回シンポジウム開催(NAKED LOFT)「虐待の防止を呼びかけるライブ」 ゲスト/東海女子大学・長谷川博一教授(池田小事件・宅間守、宮崎勤、他接見) ・かつしかFM「岡田ユキの再生未来の子どもたち」放送開始(ゲスト/小川宏氏、他) ・第4回シンポジウム開催(芭蕉庵万希) ・定例ライブ(音楽療法事業・年間12回開催)開始
2006年	・「いいたい放題ライブ」(新宿ゴールデン街劇場)開始 ・国際ソープチミストアメリカ日本東リジョン東京-新宿から MDW(女性のために変化をもたらす賞)を受賞
2007年	・台湾講演(淡水鎮・台湾初の虐待問題シンポジウムで講演) ・かつしかFM「みにくいあひるの子どもたち」放送開始(ゲスト/東京シューレ理事・奥地啓子氏、他) ・「いじめ虐待ストップ!」キャンペーン開始(新宿区・中山弘子区長・レギュラー参加) ・「岡田式 AC 判別法」を提唱
2008年	・「いじめ・虐待防止フォーラム」(年間4回開催)開始 (協力・更生保護委員:坂本悠紀子氏、至誠学園:高橋利一氏、国立医療センター:三島修一博士、他) ・「いじめ・虐待防止フォーラム」一周年記念シンポジウム開催(ゲスト/義家弘介氏・講演)
2009年	・虐待根絶マニュアル出版
2012年	・CAP 専門カウンセラー養成講座・開講
2018年	・虐待心理研究所を設立
2019年	・「岡田式 AC 判別法」の商標登録・認可
2020年	・「いじめ・虐待防止フォーラム」(年間4回開催)・現在も継続中 ゲスト/田中敬子氏(夫・力道山の生き方)、奥水健治氏講演(AEDと一次救命) 徳山暉純氏(東洋の叡智から学ぶ人間関係6回シリーズ・日産グローバル取締役)他



《岡田式AC判別法とは》



血液型(A型・B型・O型・AB型)のように人を、「50%・100%・200%」の3タイプに分類して人それぞれが持つ内面の大きさ・深さ・理解度の違い(内的準拠)を判別する方法です。この3タイプは、それぞれ抱える問題のポイントが違います。タイプに合ったアプローチ方法によって、問題が解決できる画期的な手法です。



岡田ユキ
シンガー・ソングライター、心理カウンセラー、音楽療法家、起業家虐待心理研究所・所長。
日本に昨今のような虐待死事件が起こる前から、問題を直視し、間違った親子の関係に警鐘を鳴らして来ました。
自らも虐待の体験者で、その体験から長年に渡り「いじめ・虐待の問題解決」に取り組んできました。
「岡田式 AC 判別法」は体験者だからこそ分かる、根深い問題を、この理論によって解決してきました。